

近畿運輸局整備部



試作
(改造) 概要説明書

改造自動車等審査請求書

- 指示事項: 1. 当該試作については製造番号 YDF3549CA-9138 に限定する。
 2. 基準緩和を受けるとく02. 図 04. 車両総重量 05. 軸距 〓。
 3. 緩和事項は設計値を超えぬこと。
 4. けん引車 は、ニッサンディーゼルP-CW67GT, W-CW620GNT, 三菱 P-FV415HR, P-FV415JR, W-FV415JR (オ5軸18t) を検討した。

主要諸元比較表 (改造、試作、組立)

項目		標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
主 要 諸 元	車両重量 kg	10800			車名	2V-キ		
	乗車定員 人				型式	YDF3549CA		
	最大積載量 kg	30000			形状	トローラ		
	車両総重量 kg			≦20 t	原動機の型式			
	長さ m	40800		()	総排気量 ℓ			
	幅 m	11.990		≦12	燃料の種類	(第5輪から)		
	高さ m	2.990		≦2.5	軸距 m	9.320+1.300+10.620		
	室内又は荷台の内径の寸法			≦3.8	最小回転半径 m		11.88	≦12
	長さ	6.000			オーバハング			
	幅				ボデー後端まで			≦④・⑤・⑥Lo (5.3100)
	高さ	2.990			荷台オフセット m		0.910	
	前	(第5輪)					4.430	
	空車時				タイヤ	前前	12R22.5-14PR	
	荷重分布				サイズ	後後		
	前	3750					12R22.5-14PR	
後	3525							
積車時				積車時	前			
前	(第5輪)		≦10 t	タイヤ	前			
後	17080		()	荷重割合 %	後			
荷重分布			≦10 t				≦100	
前	11860		()					
後	11860		()					
積載時前輪荷重割合 %			≧18					
積載時後輪荷重割合 %			20	最大安定	左			
前							一般⑥ (30)	
後				傾斜角度	右			
軸距								
前	1.940							
後	1.940							
制動能力	踏力×kg 35 km/h 10.49 m			車わく強度	$\sigma_B / \sigma = 5800 / 1084.1 \times 2.5 = 2.18 > 1.6$			
空気圧	5.0kg/cm ²			車軸強度	YS301(53自車第1065号新型自動車第11018号)に同じ			
推回転数	Nc/N = / =			操縦装置	" = / = > "			
進軸強度	$\sigma_B / \sigma = / =$			懸架装置	YS301(53自車第1065号新型自動車第11018号)に同じ			
				制動装置	" = 5500×0.8 / 1484 = 2.96 > "			
				連結装置	" = 9500 / 3519 = 2.69 > "			

目的	本トローラーは分割不可能な重量物品の安全輸送を目的として製作されたものである。
車体	本トローラーの形状は2軸8輪中低床式セミトローラーである。 車体前部はグースネック状に高く荷台は低くし安全性を高めた構造である。
軸距	重量配分の適正化及び走行安定性を考慮し9.320+1.300+10.620mに設定する。
輪距	走行安定性を考慮し1.940mに設定する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は全浮動方式で左右各々に2個の円錐コロ軸受によって支えられている車軸自身はフレーム後部下面に取付けた懸架装置に固定され、タイヤから伝わる回転は円錐コロの入った軸受に伝わる構造である。尚、本装置はYS301(53自車第1065号新型自動車第11018号)と同構造のものを使用する。トレッドは1.940mを使用する。
操縦装置	
制動装置	空気制動であって主制動と駐車制動よりなっている。主制動は内部油圧式による全車輪制動で非常時には自動的に制動できる構造である。駐車制動はマキシチャンパーに内蔵されたスプリングを使用し、空気を排出してスプリングの力により制動を得る装置である。尚、本装置はYS301(53自車第1065号新型自動車第11018号)と同一構造のものを使用する。(但し、マキシチャンパーは24Aから30Aに変更する)
懸架装置	フレーム後部下面にブラケットにて支持されたトラニオン軸を中心として上下に揺動するウォーキングビームを取付けて、このウォーキングビームの両端部に車軸を取付けた構造である。尚、本装置はYS301(53自車第1065号新型自動車第11018号)と同構造のものを使用する。
連結装置	グースネック下面にトラクタ第5輪と結合する連結用キングピン(2")を取付ける。キングピンはJIS規格(D6602)に準じて製作されたものである。
車わく	フレームは2本のI型断面の中梁を前後に貫通させ溝形鋼の側梁及び横梁を溶接にて強固に結合した梯子型フレームである。
その他	1. 保安基準に基づいた電気装置を備える。 2. 第5輪後方に補助脚を取付ける。 3. けん引車: 日産ディーゼルP-CW57GT, W-CW620GNT, 三菱 P-FV415HR, P-FV415JR, W-FV415JR

注1. 主要諸元比較表右肩()内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度等検討時に必要としないものは、省略したものは×を記入すること。
 ※印は「コサグアイゼ」P-CW57GTとの連結時を示す。